

## ごみの減量・分別に関する広報・啓発の強化について

### 1. ごみ収集回数の削減とごみ減量・分別の方法の周知

ごみ収集回数削減の円滑な実施とごみ減量・資源化の推進を図るため、ごみ収集回数の削減について広く周知を行うとともに、ごみ減量・分別の方法についても情報提供を行う

#### (1) 市民説明会の開催

各自治会や全市民などを対象とした説明会を7月より順次開催

<開催予定>

対象	開催回数(予定)	実施期間
自治会	226回	平成28年7月～ 平成29年1月
全市民	5回	
その他団体など	約20回	
合計	約250回	

#### (2) 駅前街頭啓発活動

朝夕の通勤時間帯に駅前啓発用ポケットティッシュを配布(年間10回)

<実施予定>

	5月※実施済	10月	3月
配布回数	4回	4回	2回
配布箇所(延べ)	40箇所	40箇所	20箇所
啓発内容	ごみ出しルールについて	収集回数の削減について	
配布数	8,000個	8,000個	4,000個

#### (3) その他

- ・市川市公式ホームページや広報いちかわへの掲載
- ・集積所における周知
- ・ごみ収集車や公用車へのステッカーの貼り付け
- ・周知用チラシ等の全戸配布

### 2. ごみ分別アプリのリリース

ごみ出しの利便性と確実性の向上を図るため、ごみ分別や収集日等の情報をわかりやすく提供できるスマートフォン向けアプリを10月リリース

<ごみ分別アプリの主な機能>

- ・ごみ分別辞典
- ・ごみ収集カレンダー
- ・アラート
- ・お知らせ
- ・よくある質問 など

デザインは市川市清掃キャラクターのキラリン・ピカリンを活用して作成予定



市川市清掃キャラクター  
キラリン・ピカリン

### 3. 集積所啓発活動の実施

昨年度、不適正排出の状況を調査した結果に基づいて、排出状況の特に悪い集積所および隣接する集積所の早朝における啓発活動を実施(年間延べ約6,400箇所を予定)

<昨年度の調査結果>

	調査対象	取り残しを行った集積所	排出状況が特に悪い集積所
箇所数	21,809箇所	5,116箇所	1,832箇所
割合		23.5%	8.4%

※指定袋を使わずに排出された燃やすごみを取り残した

※排出状況が特に悪いとは、集積所あたり5袋以上の取り残しがある箇所